

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和6年6月28日		・管理者1名 ・相談員1名 ・PT1名
参加者	議 題	
利用者様ご家族 3名	・ 事業運営の基本方針 ・ 提供サービス内容	
地域住民の代表者 1名	・ R6年1月からの入退去者数推移	
地域包括支援センター 1名	・ 事故報告	
市職員 2名	・ 健康管理に係る取り組み	
地主様 1名	・ 災害対応への取り組み	
居宅事業所 2名	・ 地域連携への取り組み	
会 義 録		
運営推進会議		
1. 開会あいさつ デイサービスAMILI新瀬戸 生活相談員より開会のあいさつを行う。		
2. 事業運営の基本方針(資料参照)		
3. 提供サービス内容 デイサービスでの活動内容・マシーントレーニング・各種体操 共通認知症改善プログラム・作業療法・学習療法・物理療法・外出リハビリの 実施例効果解説する。		
4. 利用者平均介護度・入退去者数推移・人員体制を報告する。		
5. 事故報告1件報告する。		
6. 健康管理に係る取り組み内容報告する。		
7. 災害対応への取り組み報告する。		
8. 地域連携への取り組み 瀬戸市社会福祉協議会主催の地域福祉パートナーシップ事業に認定された。		
9. 質疑応答 ・ 外出リハビリはどのような場所に行くのか・実施しているのか？ →ご家族とご本人の希望とケアプランがあれば実施でき、 保険的に大丈夫な内容であれば実施可能です。 (春には桜を見に5月には、買い物リハビリを行いました。)		

・ 今現時点での外部からの通所利用人数は何人？

→8名です。

・ 1日あたりの平均利用人数は何人？

→1日あたり16名～17名です。

・ 入居者で退去された方の理由は？

→病院からは退院しなくてはならないが、まだ自宅での生活は困難な為、自宅に戻る事を目標にリハビリし自宅での生活ができるようにまで回復した為。

・ 災害対応への取り組みの防災訓練・ADE訓練はできているのか？

→今後全職員・利用者様も含め行っていく予定です。

・ 職員は何人いるのか？

→ナース4名・介護職員5名・理学療法士1名

・ パートナーシップではどんな事を実施するのか。

→7月中旬頃から毎月1～2回程度 1プログラム1時間程度で地域の高齢者やその家族に対し、認知症～自宅でできる簡単リハビリ運動や体操指導を開催する予定です。